



交付運用報告書

損保ジャパン欧州国債オープン(毎月分配型) 〈愛称〉 ヨーロッパ便り

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2022年6月2日～2022年12月1日

第211期 決算日：2022年7月1日 第212期 決算日：2022年8月1日

第213期 決算日：2022年9月1日 第214期 決算日：2022年10月3日

第215期 決算日：2022年11月1日 第216期 決算日：2022年12月1日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第216期末 2022.12.1

基準価額 5,069円

純資産総額 404百万円

第211期～第216期
2022.6.2～2022.12.1

騰落率※ $\Delta 1.0\%$

期中分配金合計 120円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

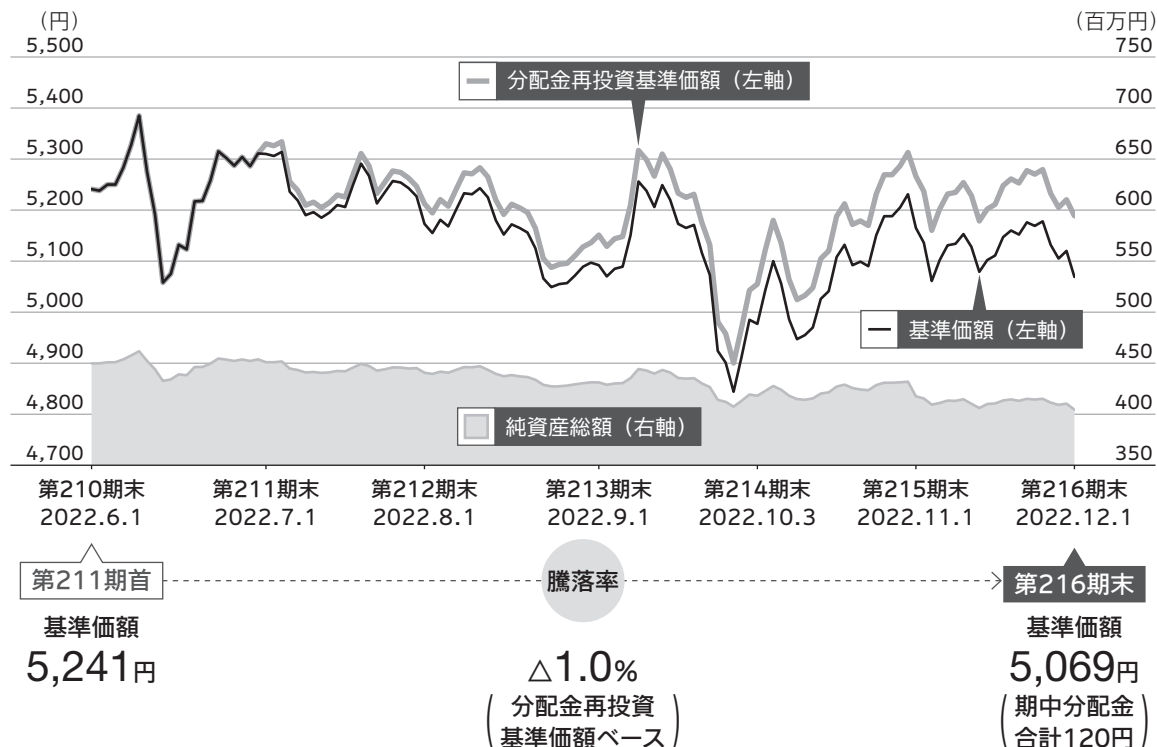


0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移

基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年6月1日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

ユーロやポンドが円に対して上昇したため、為替要因はプラスとなりましたが、欧州債券の利回りが上昇（価格は下落）したことによる債券要因のマイナスが大きかったことから、分配金再投資基準価額は下落しました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第211期～第216期 2022.6.2～2022.12.1		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	30円	0.579%	(a)信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は5,161円です。
（投信会社）	(14)	(0.276)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(14)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	5	0.095	(b)その他費用＝ $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(5)	(0.088)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	35	0.674	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

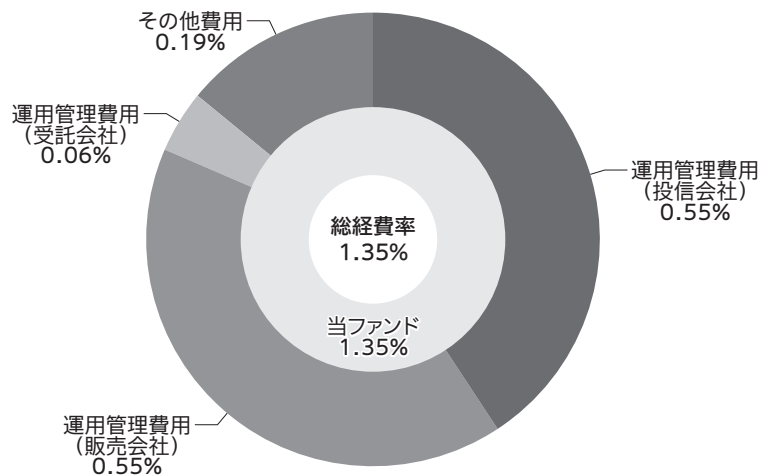
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.35%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2017.12.1~2022.12.1



- 分配金再投資基準価額の推移は、2017年12月1日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算日	2017.12.1 決算日	2018.12.3 決算日	2019.12.2 決算日	2020.12.1 決算日	2021.12.1 決算日	2022.12.1 決算日
基準価額 (円)	6,492	5,823	5,625	5,656	5,471	5,069
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	240	240	240	240	240
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	△ 6.7	0.8	5.0	0.9	△ 3.0
純資産総額 (百万円)	1,156	858	660	583	501	404

● 投資環境

【債券市場】

○欧州債券市場

ドイツ債券利回りは上昇

インフレ高進によりECB（欧州中央銀行）が大幅な利上げを進めたことなどから、ドイツ債券利回りは上昇しました。

○英国債券市場

英国債券利回りは上昇

インフレ高進によりBOE（イングランド銀行）が大幅な利上げを進めたことなどから、利回りは上昇しました。

【為替市場】

○ユーロ円市場

円安ユーロ高

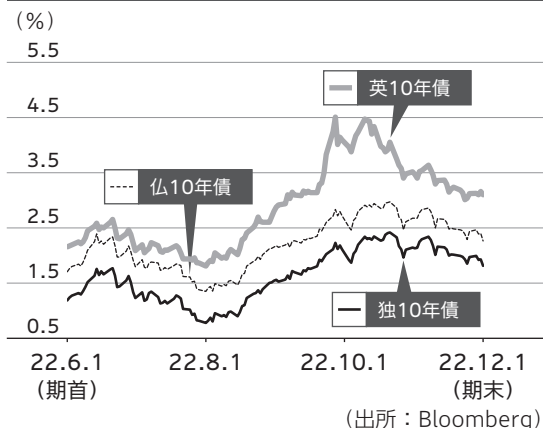
ECBが大幅な利上げを進めた一方、日銀は金融緩和を継続したことなどから、円安ユーロ高となりました。

○ポンド円市場

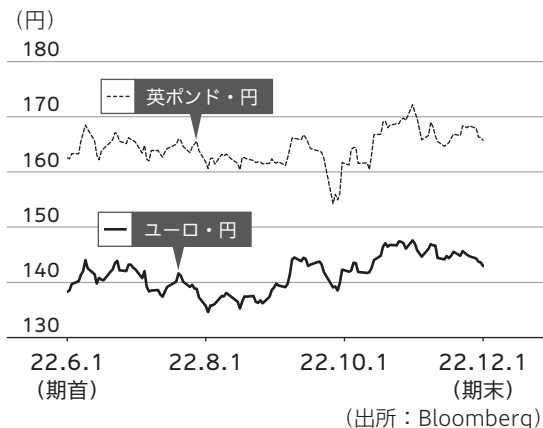
円安ポンド高

BOEが大幅な利上げを進めた一方、日銀は金融緩和を継続したことなどから、円安ポンド高となりました。

主要各国利回りの推移



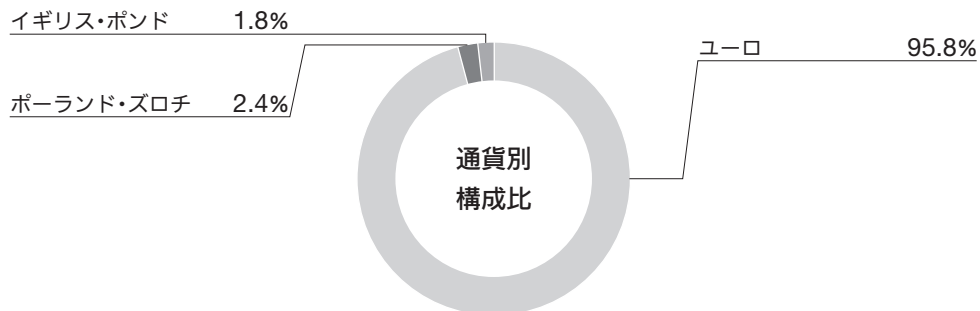
為替レートの推移



注。為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考として、安定したインカムゲインの確保を目指し運用を行いました。



注1. 比率は、第216期末における組入債券評価額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならないことがあります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第211期 2022.6.2 } 2022.7.1	第212期 2022.7.2 } 2022.8.1	第213期 2022.8.2 } 2022.9.1	第214期 2022.9.2 } 2022.10.3	第215期 2022.10.4 } 2022.11.1	第216期 2022.11.2 } 2022.12.1
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.375%	0.385%	0.391%	0.400%	0.386%	0.393%
当期の収益	20	16	15	17	20	10
当期の収益以外	－	3	5	2	－	10
翌期繰越分配対象額	39	36	32	30	31	26

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期毎にインカム収入[※]を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、債券の利子収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

● 今後の運用方針

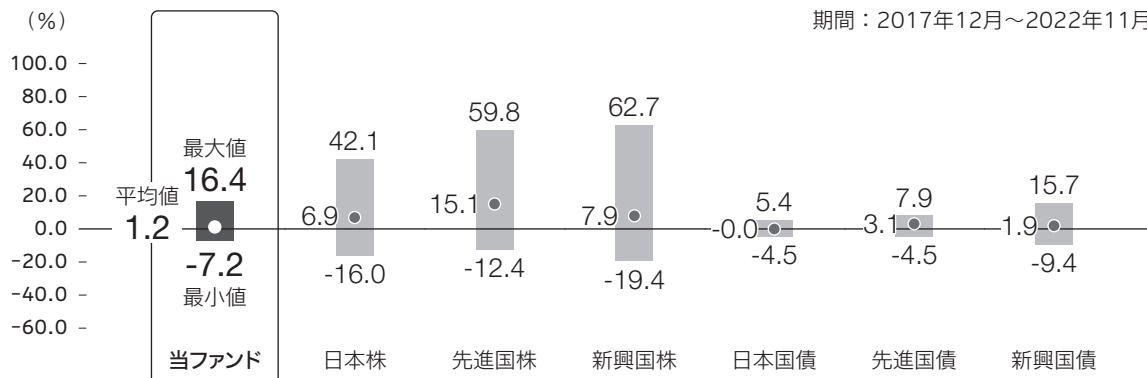
今後もインカムゲインを重視しつつ、投資妙味が高いと考えられる銘柄の組入れにより、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の国債
運用方法	<p>① ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用します。</p> <p>インカムゲインを重視するとともに、割安と考えられる国債の投資比率を上げることで、中長期的なトータルリターンの向上を目指します。</p> <p>運用にあたっては、FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考とします。</p> <p>② 原則として、取得時においてBBB-（スタンダード・アンド・プアーズ社）またはBaa3（ムーディーズ・インベスターズ・サービス社）以上の格付を得ている信用度の高い銘柄を投資対象とします。国債への投資割合は原則として高位とします。</p> <p>③ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④ 毎月決算を行い、組入れ債券の利子収入等を中心に、安定的な分配を行います。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。原則として、利子、配当収入等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないことがあります。</p>

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2017年12月～2022年11月



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は12ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

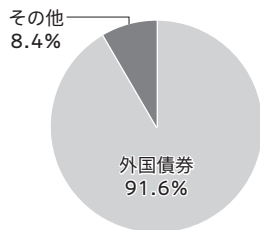
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入上位10銘柄

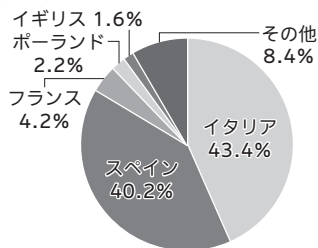
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 SPAIN 6.0 290131	国債証券	ユーロ	スペイン	37.6%
2 ITALY 7.25 261101	国債証券	ユーロ	イタリア	35.2%
3 ITALY 5.75 330201	国債証券	ユーロ	イタリア	8.2%
4 FRANCE 5.5 290425	国債証券	ユーロ	フランス	4.2%
5 SPAIN 5.75 320730	国債証券	ユーロ	スペイン	2.6%
6 POLAND 5.75 290425	国債証券	ポーランド・ズロチ	ポーランド	2.2%
7 UK GILT 6.0 281207	国債証券	イギリス・ポンド	イギリス	1.6%
8 -	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-
組入銘柄数		7銘柄		

注. 比率は第216期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

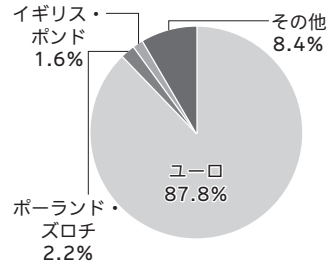
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第216期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第211期末 2022.7.1	第212期末 2022.8.1	第213期末 2022.9.1	第214期末 2022.10.3	第215期末 2022.11.1	第216期末 2022.12.1
純資産総額	450,952,641円	440,634,989円	431,156,495円	418,102,866円	417,534,781円	404,438,573円
受益権総口数	849,297,448口	851,844,281口	846,705,064口	840,073,513口	808,391,830口	797,866,808口
1万口当たり 基準価額	5,310円	5,173円	5,092円	4,977円	5,165円	5,069円

※ 当作成期間（第211期～第216期）中における追加設定元本額は15,246,332円、同解約元本額は75,575,732円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0891/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main content area displays the fund name '損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）' (SOMPO Japan Euro Government Bond Open-Ended Monthly Distribution Type) and its nickname '（愛称 ヨーロッパ便）' (Nickname: Europe Mail). Below this, there is a table of documents:

交	交付目論見書 (2022.08.31)	運	交付運用報告書 (2022.06.01)	休	海外休業日 (申込不可日) 2022年
請	請求目論見書 (2022.08.31)	運全	運用報告書 (全体版) (2022.06.01)		
		月	最新月次レポート (2022.10.31)		

At the bottom of the table, it says '交付運用報告書・運用報告書 (全体版) バックナンバー'.

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運全

運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。